



本当によく頑張った県駅伝！ 女子 オープン参加 男子 25位

11月12日（火）、ヤマタスポーツパーク陸上競技場において鳥取県中学総体駅伝競技の部が行われました。湯梨浜中学校からは女子チームと男子チームがそろって出場しました。女子は、当日体調不良者が出てしまったためオープン参加となってしまいましたが、4区までで34チーム中20位で競技を終了しました。また、男子は34チーム中25位という結果で終わりました。男女とも残念な結果となってしまいましたが、1人ひとりが全力でタスキをつないでいたと思います。また、自分たちのチームへの声援はもちろん、他チームの選手に対してもしっかりと声援を送っていた湯梨浜中学校の生徒たちの姿は本当に素晴らしかったと思います。駅伝練習がスタートしてからの3ヶ月半の駅伝部諸君の頑張りに敬意を表したいと思います。本当によく頑張りました。

県中学総体駅伝の結果

<記録会>

1年男子の部

福光 雅玖（1年）惜しくも入賞ならず

2、3年男子の部

山田 晃大（3年）惜しくも入賞ならず

<女子の部>

オープン参加 4区までで20位

1区 藤岡 侑沙（3年）
2区 山本 結菜（2年）
3区 梶尾 望友（2年）
4区 河田 知夏（1年）

<男子の部>

第25位

1区 長田 壘（2年）
2区 丹波 桜誠（2年）
3区 野田 蒼真（2年）
4区 山脇 将弥（3年）
5区 樋口 陽彩（3年）
6区 磯江 仙太郎（2年）

<重要> 3年生の保護者の皆様へ 進路説明会の補足説明

まずは3年生の保護者のみなさん、進路説明会の資料に誤りがあり、本当に申し訳ありませんでした。水曜日に再配布した訂正版の資料と差し替えていただければと思います。

<出願（受験を願い出ますという申請書を高校に提出すること）について>

出願について補足説明させていただきます。以前は県内高校に関しては、中学校に願書を提出していただき、中学校でまとめて高校に提出していました。しかし近年、私立高校の多くがweb出願となり、各ご家庭で期日までにホームページから出願（情報入力）をしていただき、受験料を高校指定の方法で納入されないと受験ができなくなりました。生徒本人、保護者の皆様の責任がとて大きくなったということです。しかし、中学校時代の成績等が記載してある調査書、特色選抜における志望理由書等、高校への提出書類に関しては、これまでどおり中学校で責任を持って提出させていただきます。なお、県立高校のようにweb出願ではない高校（本人が直接出願するよう指定している一部の高校は除く）に関しては、これまで同様、中学校でまとめて出願もさせていただきます。

県外の高等学校や進路説明会で校名があがってこなかった学校については、本校教員が説明会に参加していませんので、各ご家庭で直接入試要項を取り寄せて（ネットからダウンロードして）いただき、中学校担任にご相談ください。その時、中学校が作成する必要がある書類があるときには余裕をもって中学校に申し出てください。

<特色入学者選抜について>

進路説明会で説明した内容を文書でお知らせします。「特色入学者選抜」とは、志願者の目的意識や主体性をより重視する入試制度です。したがって、入試科目である作文やプレゼン等に関しても、生徒が主体となって学習を進め、受験をすることが求められています。そのため、※以前の推薦入試とは違い、学校が主体となつての個別指導は入試の趣旨に反するため行うことができません。ただし、受験勉強等と同じで、何か不安がある人がいれば担任の先生に相談・質問をしていただければと思います。なお、面接指導は県立高校一般入試でも行っていますので、それと同等の指導については学校で計画を立てて実施していく予定です。

※以前の推薦入試は作文やプレゼンの指導も学校が計画を立てて行っていました。

なお、何か不明な点がありましたら、遠慮なく中学校に問い合わせいただければと思います。